



スクールカウンセラー からのお便り 20050426

扶桑北中学校スクールカウンセラー 井上直美

こんにちは。今日は自己紹介をさせてください。

私は、47歳で、夫と3人の息子がいます。2002年度まで岐阜県の病院や中学校でカウンセラーの仕事をしてきて、今は日本福祉大学心理臨床研究センターの教員です。普段は、大学付属の心理臨床相談室で相談を受けたり、学部や大学院で教えています。英語が話せるようになりたくて安上がりのラジオ講座を続けていますが、ちょっとも上達しません。

扶桑北中学校には、今年から毎週月曜日 8:15~17:00 来ています。前の中学校での利用例や、こちらでの利用のしていただき方をお知らせします。

【生徒の皆さんの利用例】

- ↓ 教室や学校に行きたくなくなることがある。
- ↓ 将来何になつたらいいと思うか。
- ↓ 友達とうまくやれない。友達に言いたいことをうまく話せない。
- ↓ 人前やテストの時緊張して、実力を発揮できない。
- ↓ 親友が悩んでいる。
- ↓ つらいことがある。泣きたくなってしまう。
- ↓ 自分の身体のことや気になることがある。
- ↓ 自分に自信が持てない、やる気が出ない。

【生徒の皆さんの利用の手順】

- ①昼放課は、保健室または相談室にいます。のぞきに来てください。
- ②そのほかの時間の利用は、担任の先生、養護の遠藤先生、教育相談係の佐藤先生に言ってください。

【保護者の皆さんの利用例】

- ↓ 子どもの学校での姿が気になる。
- ↓ 子どもの家の行動が気になる。
- ↓ 家族と子どもの話をしたいと思うが、する機会がない。
- ↓ 子どもが学校に行きたがらない。
- ↓ 最近子どもに元気がない。
- ↓ 子育てや子どもへの接し方に自信が持てない。

【保護者の皆さんの利用の手順】

- ①担任の先生、養護の遠藤先生、教育相談係の佐藤先生にお申し込み下さい。
- ②月曜日に、直接お電話でお申し込み下さい。ただし、その日に時間があいていないときは、次の月曜日に予約させていただきます。

よかつたら、相談室で、自分の感情を誰かに伝える練習をしたり、自分が心配していることや望んでいることを一緒に整理してこれからを考えるお手伝いをさせてください。保護者の皆さんとも、いろいろなことで時には苦戦しているお子さんの応援と一緒にさせていただければ幸いです。

5月の来校日は、5/2(月)、5/9(月)、5/16(月)、5/23(月)、5/30(月)です。

2005.04.26

